



上原美術館が伊豆・下田に誕生します



リニューアル記念 I

上:仏教館 新展示室 下:近代館 展示室

上原コレクション名品選

—印象派の絵画から平安の仏像、写経まで—

2017. 11 / 3 金
祝 — 2018. 4 / 8 日

会期中無休

開館時間 | 午前9時—午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料 | 大人1,000円/大学生500円/高校生以下無料 * 団体10名以上は10%割引

 **上原美術館**
Uehara Museum of Art

〒413-0715 静岡県下田市宇土金341 Tel. 0558-28-1228
www.uehara-museum.or.jp

- お車で
東名高速道路 沼津ICより下田方面へ 1時間40分
- 鉄道・バスで
東京駅より特急踊り子号 2時間40分 伊豆急下田駅下車
同駅より堂ヶ島方面行バス 20分 相玉下車 徒歩15分

上原コレクション名品選

—印象派の絵画から平安の仏像、写経まで—

2017年11月3日に新たに誕生する上原美術館は、印象派やマティス、ピカソ、安井曾太郎、須田国太郎、横山大観などの近代絵画から、平安・鎌倉時代の仏像、奈良時代の古写経など、幅広いコレクションを所蔵します。今回の展覧会では、新たに収蔵した《観世音菩薩立像（興福寺千体仏）》（平安時代）や《大日如来坐像》（鎌倉時代）、《中阿含経》（奈良時代）をはじめ、上原コレクションの名品をご紹介します。



1



2



3



4



5



6

1 クロード・モネ《雪の中の家とコルサース山》1895年 2 フィンセント・ファン・ゴッホ《鎌で刈る人（ミレーによる）》1880年頃 3 《十一面観世音菩薩立像》平安時代（10世紀）、重要美術品 4 《阿弥陀如来立像》鎌倉時代 5 アンリ・マティス《鏡の前に立つ白いガウンを着た裸婦》1937年 6 《紫紙金字華嚴經断簡》奈良時代



リニューアルのお知らせ

2017年11月3日の文化の日、上原近代美術館と上原仏教美術館がひとつになり、「上原美術館」となります。これを機に、上原近代美術館は「近代館」に、上原仏教美術館は「仏教館」へと改称し、2つのギャラリーをもつ「上原美術館」として新しく生まれ変わります。

大規模リニューアルを終えた仏教館は、仏教美術をより快適にご覧いただける新しい展示室が誕生しました。

リニューアル記念講演会

『下田は東西の文化が出あう町—上原美術館のたのしみ方』



講師：山田五郎氏

日時：2017年12月2日（土） 13:30～15:00

場所：下田市民文化会館 静岡県下田市4丁目1-2

定員：800名

応募者多数の場合は抽選となります。

* 応募方法はホームページをご覧ください

交通のご案内

●お車で

東名高速道路 沼津ICより下田方面へ
1時間40分

●鉄道・バスで

東京駅より特急踊り子号 2時間40分
伊豆急下田駅下車

同駅より堂ヶ島方面行バス 20分
相玉下車 徒歩15分



上原美術館
Uehara Museum of Art

〒413-0715 静岡県下田市宇土金341

Tel. 0558-28-1228 www.uehara-museum.or.jp